

TMR給餌の回数

～1日1回？ or 複数回？～

「TMRの給餌するタイミング」に引き続き、TMRの給餌回数は1日何回がよいのでしょうか？という話題です。

<給餌回数 1回 vs 5回>



結果

- 両者に乳量・乳成分の差は無かった
- 5回の方は1日のなかでの合計採食時間は長かった
- 1回給餌の方が休息時間は長かった
- 1回の方がDMIは高かった

これらのことは1回の方が給餌通路での競合が少なく、ひとくちの採食量が多く、横臥して反芻する時間が長い、ということによるものです。

しかしながら、牛の採食性・生産性は、農場マネジメントや飼料の違いによって結果が異なることもあり、さらなる研究が必要だろうと思いますが、過度の頻回給餌は牛の餌場での競合を増やし、休息反芻時間を減らす可能性のあるようです。

それでは一般的に農場で実施可能な1日2回給餌ではどうでしょうか？

<給餌回数 1回 vs 2回>



結果

- 2回の方がDMI 1.4 kg増加
- 2回の方が乳量 2.0 kg増加
- 両者とも餌場での競合に差はなかった
- 両者とも休息時間に差はなかった
- 2回の方が選び食いが減った
- 2回の方が餌場での2次発酵が減った

このように1回と2回とでは2回給餌の方に分があるようです。

2回給餌は給餌による採食意欲かきたて効果を活かしながら、頻回給餌の欠点である餌場での競合と、餌槽の餌がきれいになる時間を少なく管理するという妥協点なのでしょう。

佐竹